



＜ジャパンマスターズ2022＞

第37回日本マスターズ水泳選手権大会 競泳競技

2022年9月28日（水）～ 10月2日（日） 丸善インテック大阪プール

「ジャパンマスターズ2022 競泳競技」は参加者3,242名となりました。多数のお申し込みありがとうございました。

本競技会では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、これまでの競技会とは異なる運営となる事項が多数あります。主催者としてスイマーの皆さまが健康で安心して泳げる環境を作ることに全力で取り組めますが、安全な競技会の開催には、選手、チーム責任者、競技役員の皆さまの協力が必要です。ルール理解とマナーの厳守をお願いします。

参加されるすべての皆さまが本案内の内容を**必ずご確認**のうえ、前向きな姿勢で競技会運営にご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

※ 大会期間中にテクニカルミーティングは実施しませんので、必ず本案内をご確認ください。

1. 大会会場	2
2. 大会日程／競技スケジュール	3
3. 会場案内図	5
4. IDカード	6
5. 会場入退館	6
6. 競技方法	7
7. ウォーミングアップ	8
8. 招 集	8
9. リレー種目	9
10. 表彰・記録	9
11. 申告／異議申し立て	10
12. 施設使用上の注意	10
13. 健康管理	11
14. その他	11

- * リレーオーダー変更届、出場申告用紙、有料ロッカー使用申込書
- * レース前の安全確認
- * 健康チェックシート

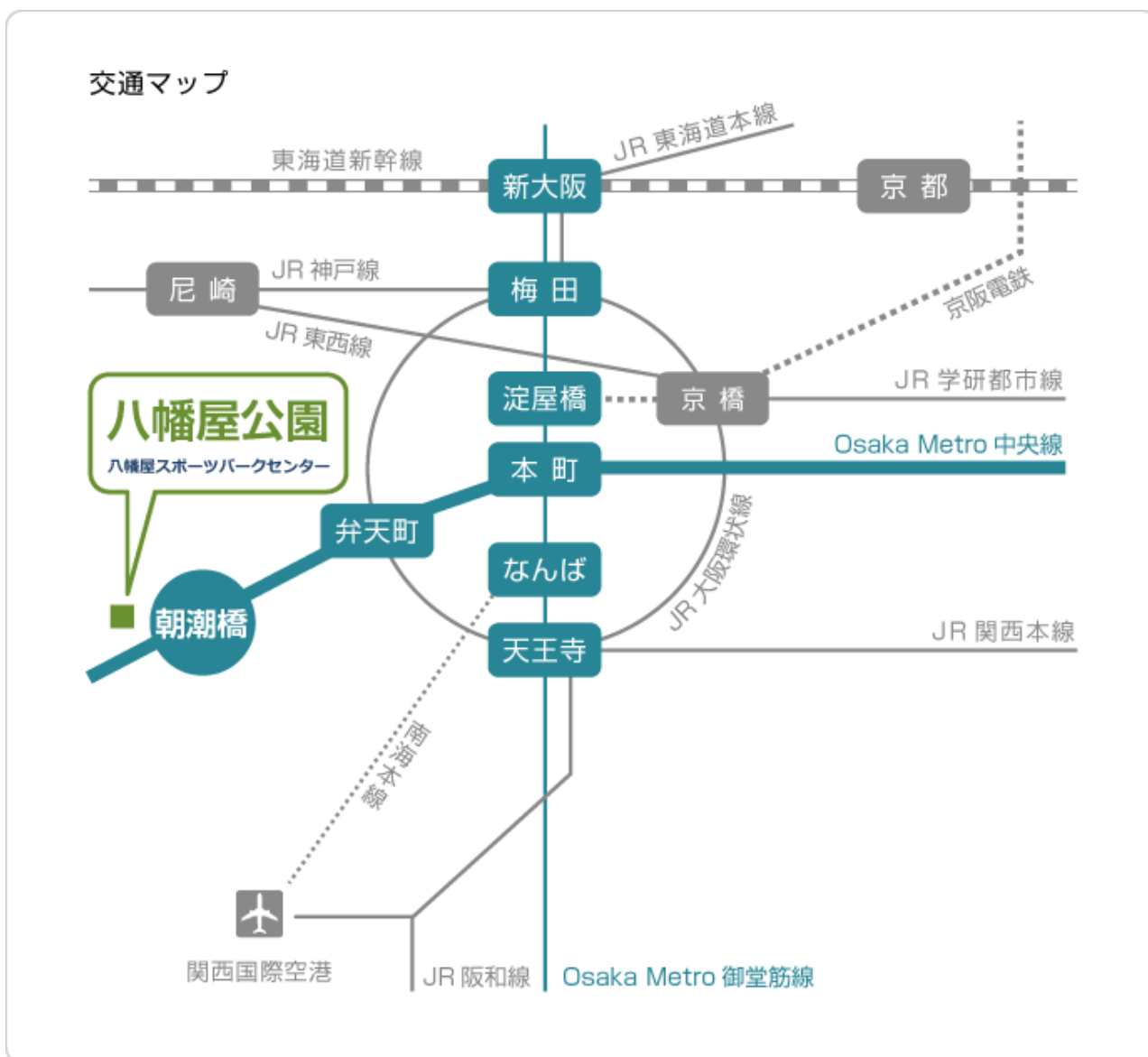
1. 大会会場

「丸善インテック大阪プール」 （公認 50m × 10 レーン） 大阪府大阪市港区田中 3-1-20

< アクセス > ※ 公共交通機関でのご来場をお願いします。
・大阪Metro中央線「朝潮橋駅」下車、2A 出口すぐ

※ 「東和薬品 RACTAB ドーム（大阪府立門真スポーツセンター）」ではありませんので、お間違いないようご来場ください。

※ 9月29日（木）・30日（金）に八幡屋公園内：丸善インテック大阪アリーナにて音楽イベントが予定されています。終日朝潮橋駅の混雑が予想されますので、ご来場の際はご注意ください。



<大会期間中の問い合わせ先>

03-6240-0323（受付時間：各日とも開場時間～閉館時間）

※ 大会開催前・終了後は日本マスターズ水泳協会（03-6240-0323）まで。

※ 本大会について大阪プールへ問い合わせを行うことはお控えください。

2. 大会日程／競技スケジュール

- ※ 入場口整列開始時間以前に入場口に並ぶことはできません。
- ※ 開場時は入場口が混み合うことが予想されますのでご了承ください。ご自身の出場種目に合わせて来場いただくなど分散入場にご協力をお願いします。
- ※ 入場時に会場内を走るのは大変危険です。思わぬ転倒事故につながる恐れがありますので絶対におやめください。
- ※ 自身（所属選手）の競技終了後 30 分を目安に速やかなご退館にご協力をお願いします。
- ※ 競技スケジュールはあくまで予定であり、競技の進行状況により前後します。オンタイム進行を基本としますが、進行が早まった場合 20 分までは繰り上げます。

入場口整列開始時間	7 : 00
開 場	8 : 00
メインプールアップ	8 : 00 ~ 9 : 15
公式スタート練習	8 : 45 ~ 9 : 15

大会 1 日目 9 月 28 日 (水)					
< A 側 >			< B 側 >		
No	種 目	競技予定	No	種 目	競技予定
1	女子 800m自由形	9 : 30	2	男子 800m自由形	9 : 51
3	女子 1500m自由形 (1組終了後 休憩約40分)	11 : 28	4	男子 1500m自由形 (1組終了後 休憩約40分)	12 : 07
		2組 13 : 21			2組 13 : 51
5	女子 400m個人メドレー	15 : 10	6	男子 400m個人メドレー	15 : 21
				競技終了	16 : 32
				表彰引換終了	16 : 50
				最終退館	17 : 00

大会 2 日目 9 月 29 日 (木)					
< A 側 >			< B 側 >		
No	種 目	競技予定	No	種 目	競技予定
7	女子 200m自由形	9 : 30	8	男子 200m自由形	9 : 35
9	女子 100m背泳ぎ (10組終了後 休憩約40分)	11 : 31	10	男子 100m背泳ぎ (10組終了後 休憩約40分)	11 : 35
		11組 13 : 08			11組 13 : 11
11	女子 50mバタフライ	13 : 39	12	男子 50mバタフライ	13 : 41
13	混合 4×50mフリーリレー	14 : 32			
14	女子 200m平泳ぎ	14 : 43	15	男子 200m平泳ぎ	14 : 50
				競技終了	16 : 33
				表彰引換終了	16 : 55
				最終退館	17 : 05

リレーオーダー変更届 提出締切時間	13 混合 4×50mフリーリレー	13 : 30
-------------------	-------------------	---------

大会 3 日目 9 月 30 日 (金)

< A 側 >				< B 側 >			
No		種 目	競技予定	No		種 目	競技予定
16	女子	100m自由形	9 : 30	17	男子	100m自由形	9 : 33
18	女子	50m平泳ぎ	11 : 41	19	男子	50m平泳ぎ	11 : 43
(15組終了後 休憩約40分)				(15組終了後 休憩約40分)			
		16組	13 : 09			16組	13 : 11
20	混合	4×50mメドレーリレー	13 : 55				
21	女子	200m背泳ぎ	14 : 15	22	男子	200m背泳ぎ	14 : 22
						競技終了	16 : 12
						表彰引換終了	16 : 30
						最終退館	16 : 40

リレーオーダー変更届 提出締切時間	20 混合 4×50mメドレーリレー 12 : 55
-------------------	----------------------------

大会 4 日目 10 月 1 日 (土)

< A 側 >				< B 側 >			
No		種 目	競技予定	No		種 目	競技予定
23	女子	100m平泳ぎ	9 : 30	24	男子	100m平泳ぎ	9 : 34
25	女子	50m自由形	11 : 43	26	男子	50m自由形	11 : 45
(16組終了後 休憩約40分)				(16組終了後 休憩約40分)			
		17組	13 : 10			17組	13 : 11
27	女子	4×50mフリーリレー	15 : 16				
28	男子	4×50mフリーリレー	15 : 30				
29	女子	200mバタフライ	15 : 49	30	男子	200mバタフライ	15 : 55
						競技終了	16 : 48
						表彰引換終了	17 : 10
						最終退館	17 : 20

リレーオーダー変更届 提出締切時間	27 女子 4×50mフリーリレー 14 : 15 28 男子 4×50mフリーリレー 14 : 30
-------------------	--

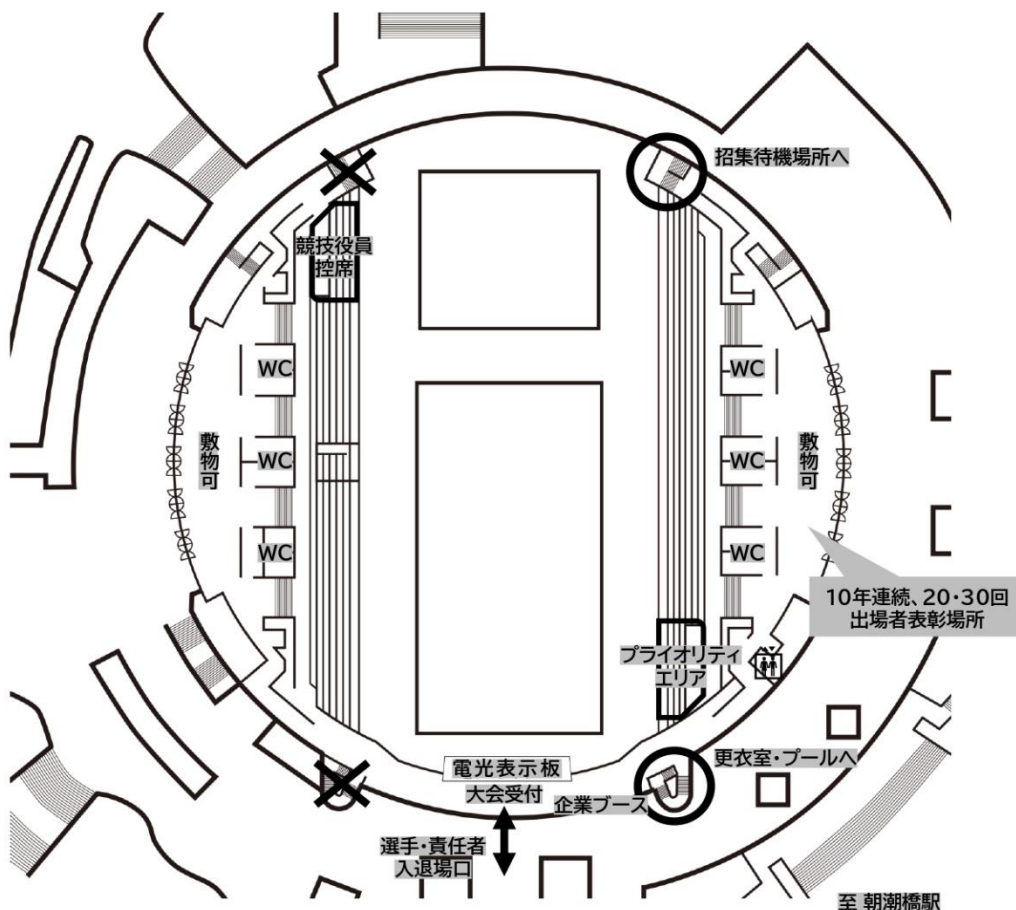
大会 5 日目 10 月 2 日 (日)

< A 側 >				< B 側 >			
No		種 目	競技予定	No		種 目	競技予定
31	女子	100mバタフライ	9 : 30	32	男子	100mバタフライ	9 : 33
33	女子	50m背泳ぎ	10 : 21	34	男子	50m背泳ぎ	10 : 23
35	女子	4×50mメドレーリレー	11 : 43				
36	男子	4×50mメドレーリレー	12 : 00				
(休憩 約40分)				(休憩 約40分)			
37	女子	200m個人メドレー	12 : 58	38	男子	200m個人メドレー	13 : 05
39	女子	400m自由形	15 : 28	40	男子	400m自由形	15 : 39
						競技終了	16 : 45
						表彰引換終了	17 : 05
						最終退館	17 : 15

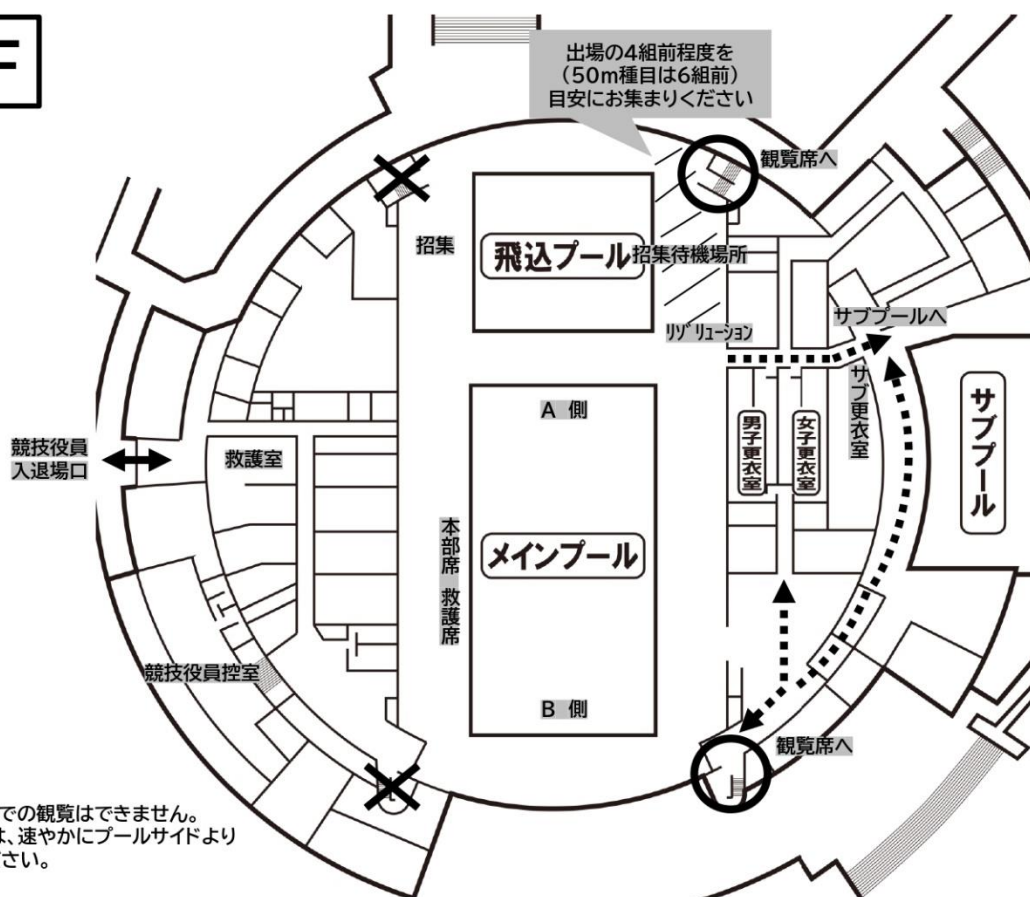
リレーオーダー変更届 提出締切時間	35 女子 4×50mメドレーリレー 10 : 45 36 男子 4×50mメドレーリレー 11 : 00
-------------------	--

3. 会場案内図

1 F



B1 F



※ プールサイドでの観覧はできません。
競技終了後は、速やかにプールサイドより
退出してください。

4. IDカード

- (1) 参加選手は各チームへ送付する ID カード（1 人 1 枚）を必ずお受け取りください。チーム責任者は必ず各選手にお渡しください。
ID カードは「ジャパンマスターズ 2022 競泳競技」の参加選手であることを証明する大切なものです。入場、招集受付、メダル・賞状受け取りの際など、大会期間中必要になりますので、**必ず持参し**、会場では首から下げるなど見える位置に必ず携帯してください。
※ ID カードは顔写真が掲載されている面が表です。ID カードの提示を求められた際には表面を提示してください。
- (2) 「ID カード」を紛失および忘れた場合は大会受付にて再発行を受けてください。再発行料として 500 円が必要です。なお、開場時にお忘れの場合、出場確認・ID 再発行にお時間をいただきますのでご了承ください。
- (3) 各チームへ「引率責任者票」を 1 枚送付します。会場への来場は引率責任者票をお持ちの方に限ります。なお、引率責任者票の再発行は行えませんが紛失等にはご注意ください。
※ 引率責任者は、18 歳以上のチーム関係者に限ります。競技会当日に主催者とチームの窓口となれる方としてください。
※ 小学生以下のお子様の同伴は認めます。ただし、参加選手同様、入場口での健康チェックシートの提出をお願いします。
- (4) エントリー時に介助者の申請のあったチームには「介助者票」を送付します。障がいをお持ちの方などの介助者として同行できるのは介助者票をお持ちの方に限ります。なお、介助者票の再発行は行えませんが紛失等にはご注意ください。
※ エントリー時に介助者の申請をお忘れの方は、9 月 19 日（月）までにメールにて介助の理由を添えて本協会宛に連絡してください。それ以降は受け付けできません。

5. 会場入退館

-
- ※ 9 月 21 日（水）より検温し、本協会ホームページに掲載の『健康チェックシート』を必ず記入してください。当日、記入漏れや持参忘れがある場合は入場できません。
 - ※ 複数日に参加される方・来場される引率責任者は、各日の入場時に『健康チェックシート』の提出が必要です。必要枚数を用意してください。
-

- (1) 入場口にて ID カードチェック、検温、健康チェックシートの確認・回収を行います。
- (2) 以下に該当する方は入場できません。
 - ① 大会当日と直前 14 日間において以下の事項に該当する方。
 - 37.5 度を超える発熱がある
 - 咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状がある
 - だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）がある
 - 嗅覚や味覚の異常がある
 - 身体が重たく感じる、疲れやすい等の症状がある
 - 新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる
 - 過去 14 日間以内に政府からの入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある
 - ② 健康チェックシートを提出されない方。
 - ③ 入場時の検温により 37.5 度以上ある方。
 - ④ ID カードの提示がない方（応援者、付添者、観覧者は入場できません）。
 - ⑤ マスクを着用していない方（会場内では泳ぐときを除き、常時着用してください）。
 - ⑥ 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に協力しない方。
- (3) 待機列ではソーシャルディスタンスを保って整列してください。
- (4) 自身（所属選手）の競技出場日のみ入場できます。入退場は ID カードで管理しますので、必ずルールを守って入退場をお願いします。
- (5) 再入場を可能とします。再入場の際には都度 ID カードを確認しますので、必ず ID カードをお持ちのうえ外出してください。

6. 競技方法

- (1) 本大会は一般社団法人日本マスターズ水泳協会競泳競技規則に則り行います。
- (2) 組み分けは、男女別（混合リレーを除く）および原則として、
 - ① 50m・100m種目は、年齢区分別に高年齢から低年齢へ、エントリータイムの遅い順に行います。
 - ② 200m以上の種目は、年齢区分に関わらずエントリータイムの遅い順に行います。
- (3) 競技は、
 - ① 個人種目は、A側（ダイビングプール側）より女子の組、B側（電光表示板側）より男子の組を交互に行います。組調整でスタート位置を変更している場合がありますので、招集所で競技役員の誘導に従ってください。
 - ② リレー種目は、すべてA側より行います。混合種目を除き、先に女子の組をすべて行い、終了後に男子の組を行います。
- (4) バックプレート付スタート台ならびにバックストロークレッジを使用します。
バックプレートならびにバックストロークレッジの調整は、レーンに入った後、速やかに行ってください。また、バックストロークレッジを使用しない場合は、折返監察員に申し出てください。
- (5) メインプールの水深は 2.0mです。各レーンへの水深台の設置はありませんのでご注意ください。

< 水着の規定 >

- (1) 本協会が公表している水着規定（水着の取り扱いについて）に準じます。マスターズ水泳では、ウェアや水着への商業ロゴマーク等の規定はありません。
- (2) 日本新記録・世界新記録の公認には、FINA 承認水着の着用が必要です。
- (3) ネックレス、ブレスレットおよび鼻栓は使用・着用できますが、パワーバンドと判断されるもの（ファイテンやパワーバランス）は使用・着用できません。また、デザイン等で危険が想定される装飾品（石が付いているものなど）については安全上の理由で使用を控えてください。

< スタート >

- (1) オーバー・ザ・トップ方式で行います。必ず競技役員の指示に従ってください。
- (2) マスターズ水泳では背泳ぎ以外の種目は、①スタート台上、②プールデッキ、③水中から、スタートすることができます。初めて競技に出場する選手や飛び込みの練習をしていない選手は、安全上の理由により、プールデッキや水中からのスタートをお願いします。
- (3) 前の組がスタートしたら直ちにスタート台の後ろに並んでください。折返監察員による名前の確認は行いませんので、間違いのないようにレーンへお入りください。
- (4) メインプールでの水浴びは禁止です。水浴びはプールサイドに用意されている「水浴び用バケツ」をご使用ください。

※ 荷物について

- ① 個人種目：100m以上
 - 各レーンに設置されている脱衣箱へ入れてください。衣類などは直接脱衣箱へ入れることのないよう袋やバッグへまとめてください。
 - レーンに入った後にマスクを外してください。外したマスクは直接脱衣箱には入れず、荷物と一緒にまとめてください。
- ② 個人種目：50m
 - IDカードとマスク（+両方を入れることができる袋も必ずお持ちください）のみで招集へお越しください。
 - 招集受付後、競技役員の指示に従いIDカードとマスクを指定のカゴに入れてください。
- ③ リレー種目
 - 各レーンに設置されている脱衣箱へ入れてください。衣類などは直接脱衣箱へ入れることのないよう袋やバッグへまとめてください。
 - レーンに入った後にマスクを外してください。外したマスクは直接脱衣箱には入れず、荷物と一緒にまとめてください。
 - レース終了後、脱衣箱よりチームの荷物をお取りください。

< プールからの退水方法 >

- (1) 競技役員の指示に従い、他のレーンの泳者、次の組の泳者を妨害することのないよう、またタッチ板に触れることのないよう注意しながら、横から退水してください。
- (2) ゴール後は次の組がスタートするまでレーンロープにつかまり水中で待機し、次の組のスタート後、横から退水してください。
- (3) 1～5レーンの泳者は1レーン側、6～10レーンの泳者は10レーン側へ移動して退水してください。競技役員から指示があった場合は、その指示に従ってください。
- (4) 退水後は、荷物を取り、速やかにマスクの着用をお願いします。他の人の荷物と取り間違えないようにご注意ください。

7. ウォーミングアップ

大会期間中のウォーミングアップ時間は下表のとおりです。

	ウォーミングアップ	公式スタート練習
メインプール	8:00 ~ 9:15 ダッシュ専用: 1・2レーン	8:45 ~ 9:15 1～5レーン
サブプール	8:00 ~ 競技終了	飛び込み練習はできません
ダイビングプール	使用できません	

- ※ 各日の休憩時間もウォーミングアップ（ダッシュレーンあり）が可能です。ウォーミングアップは競技再開10分前までとします。
- ※ 安全上、パドル・フィン・キックボード・シュノーケル等の用具の使用は禁止します。
- ※ ダッシュレーンならびに公式スタート練習はダイビングプール側からの一方通行とします。指定レーン変更の場合は、当日通告より発表します。なお、公式スタート練習はスタート規則の確認であり、飛び込み練習ではありません。
- ※ 公式スタート練習の順番を待つ際は、間隔を空けて整列するようお願いいたします。
- ※ サブプールへ降りる階段は濡れると滑りやすく危険です。移動の際はご注意ください。


8. 招 集

- (1) 招集はダイビングプール横にて行います。IDカードをお持ちのうえ、お越しくください。
 - (2) 招集待機場所へは自身の出場する種目・組の4組前まで（50m種目は6組前まで）を目安にお越しくください。三密を避けるため、指定組数より早く待機場所へ集まることはお控えください。各日の最初の種目の招集は9:15より開始します。
 - (3) 招集では、以下の手順で受付をします。
 - ① 「種目名・組・選手名」がスクリーンに表示されます。
 - ② 自身の出場する組が表示されたら直ちに招集員にIDカードを提示し、QRコードをかざして出場チェックを受けてください。
 - ③ 水着の確認を受けて、指示に従い並んでください。
- ※ 組・レーンを間違えて泳いだ場合は失格となりますので、忘れないようにご注意ください。
- (4) 出場チェックを済ませないといかなる理由であれ棄権となり出場ができません。
 - (5) 50m種目出場者が招集に持ち込めるのはIDカードとマスク（+両方を入れることができる袋も必ずお持ちください）のみとなります。衣類は必ず脱いでからお越しくください。

9. リレー種目

- (1) リレーオーダーを変更するリレー出場チームは、競技当日に引率責任者またはリレーチームの代表者が、締切時間（P3～4 参照）までにリゾリューションへ「リレーオーダー変更届」をご提出ください。
※ 変更は、競技当日に限り締切時間内に 1 回のみとなります。締切後の変更は認められません。
※ 種目、年齢区分の変更はできません。
※ 同一リレー種目には、年齢区分に関わらず 1 人 1 回しか出場できません。
- (2) 招集所へは、「ID カード」をお持ちのうえ 4 名揃ってご集合ください。4 名揃わないと招集を受けることができません。
- (3) 第 2 泳者以降が水中からのスタートを希望するチームは、P10「11. 申告」に従い、リゾリューションへご申告ください。

10. 表彰・記録

- (1) 出場選手全員に参加賞を授与します。大会期間中に大会受付にて ID カードを提示し、おひとりひとりがお受け取りください（チームの受け付けはありません）。また、予約プログラムは、ID カードと一緒に送付の「プログラム引換券」を大会受付に提出し、お引き換えください。
- (2) 公認された記録は、本協会ホームページより会員ログインし、チーム責任者または選手本人が公認記録証として出力できます。
- (3) 各種目・各年齢区分の個人種目・リレー種目 1～3 位にメダル・賞状、個人種目 4～8 位に賞状を授与します。ランキング発表後、大会受付にて ID カードを提示してお受け取りください。
- (4) 男女別・年齢区分別ランキングを各種目終了時に本協会ホームページにて発表します。
URL または QR コードよりアクセスください。速報掲示は行いません。
ランキングサイト ⇒ <https://tdsystem.co.jp/JMSA/JM2022.html>
- (5) 参加標準記録が設定されている 200m 以上の個人種目では、
 - 競技結果が各種目の参加標準記録を超過した場合、記録は公認されますが、表彰対象外（メダル・賞状の授与は行わない）となります。
 - エントリータイムと競技結果に下表①以上の差が生じた場合、記録は公認されますが、表彰対象外となります。また、その差が②以上となった場合はインターフェア行為で失格となり、記録も公認されません（タイム差は、速い場合、遅い場合の両方に適用されます）。

エントリータイムと 競技結果の差	① 表彰対象外（記録は公認）	② インターフェア行為で失格
200m 種目	1 : 00.00	2 : 00.00
400m 種目	2 : 00.00	4 : 00.00
800m 種目	3 : 00.00	6 : 00.00
1500m 種目	4 : 00.00	8 : 00.00

- (6) マスターズ水泳日本新記録ならびに世界新記録樹立者には、プールサイドにて表彰式を行い、日本新記録樹立証ならびに世界新記録樹立証および記念品を授与します。表彰時間は、新記録樹立後に競技役員よりご案内します。
- (7) 日本新記録・世界新記録樹立者は泳者の生年月日を証明する書類*のコピーが必要になりますのでご用意ください。なお、過去に日本新記録・世界新記録を樹立し、本協会へ提出履歴のある方は不要です。
※ 世界新記録：パスポート、住民票（3 ヶ月以内のもの）
※ 日本新記録：パスポート、運転免許証、マイナンバーカード、住民票（3 ヶ月以内のもの）
- (8) 10 年連続・20 回・30 回出場者表彰の表彰対象になっている方は、ID カードに同封して送付する当日のご案内をご確認ください。

11. 申告／異議申し立て

< 申告 >

以下に該当する方は、出場種目開始予定時間の1時間前までにリゾリ्यूションへ申告ください。お申し込み時に申告された方で当日再確認の連絡を受けている方もリゾリ्यूションへお越しください。

(1) テープ等をされる方

提出書類：出場申告用紙 < 審判長の確認が必要です >

※ 競技規則上、テープ等は認められません。

※ やむを得ず使用の承認が必要な場合は使用状況を確認します。実際に泳ぐ際のテーピングを施した状態でリゾリ्यूションへお越しください（指や関節を固定するテーピング、筋肉を補強するテープ等は基本的に許可できません）。

(2) 障がいの認定を受けている方で競技規則違反になる可能性のある方

提出書類：出場申告用紙 < 審判長の確認が必要です >

※ 申告内容を確認し、許可の判断を行います。なお、診断書や障がい者手帳の提示を求める場合があります。

(3) 出場に介助が必要な方

提出書類：出場申告用紙

※ チームにて介助者の対応をしてください。その際、介助者は招集席からスタート席まで付くことはできませんが、スタートの介助はできません（一緒に水中に入ることは不可）。ゴール後は競技役員の指示を優先し介助してください。

(4) リレーの第2泳者以降が水中からスタートするチーム

提出書類：出場申告用紙

※ 申告がなく水中からスタートした場合は失格となります。

※ 世界記録に挑戦するチームの第2泳者以降が水中からスタートした場合、世界記録を突破しても世界新記録の公認はされません。挑戦するチームの第2泳者以降は、台上またはプールデッキからスタートしてください。

(5) 世界記録挑戦時にレース中の挑戦コールを希望する方およびチーム

提出書類：世界記録申請用紙

※ リレーの第1泳者として挑戦される方が挑戦コールを希望する場合もご申告ください。

< 異議申し立て（抗議） >

異議申し立ては、チームの責任者が行ってください。選手本人からの申し立ては受け付けられません。競技開始前にわかった事柄についてはその競技の出発合図の前までに、競技の失格内容や状況等に異議のあるときはそのランキング発表後30分以内に抗議書に内容を記入し、抗議料5,000円を添えてリゾリ्यूションにご提出ください。抗議書の内容を大会総務で裁定します。抗議内容が承認された場合は抗議料を返金しますが、抗議内容が却下された場合は抗議料を返金しません。なお、チーム等により撮影された映像等は審議の資料として採用できかねます。

その他、違反内容の問合せについては選手本人からでも可能です。指定用紙に記入のうえ、リゾリ्यूションにお申し出ください。

12. 施設使用上の注意

(1) 会場内では、

- こまめに手指消毒を行ってください。
- 泳ぐとき以外は、必ずマスクを着用してください。
- 声を出しての応援、対面での会話はお控えください。
- 常に人との距離（ソーシャルディスタンス）を確保してください。

(2) 会場内の動線・使用禁止エリアなどのルールを守ってご利用ください。個別対応は致しかねますのでご了承ください。

(3) 各自でマスクの予備やアルコールシートをご持参ください。会場内での販売・配布はありません。

(4) プールサイドならびに更衣室は履物厳禁です。履物は各自で袋などに入れお持ちください。

また、プールサイドは濡れると滑りやすくなるため足元には十分ご注意ください。

- (5) プールサイドでの観覧はできません。ウォーミングアップやレース終了後は速やかにプールサイドより退出してください。
- (6) 飲食は、観覧席・ロビーでお願いします（飲食時の会話はお控えください）。
- (7) ごみは各自でお持ち帰りください。朝潮橋駅のごみ箱に捨てることのないようお願いします。
- (8) 会場内での盗難等については一切責任を負えません。
- (9) 下記のことは禁止します。
 - ① 火気の使用
 - ② 喫煙（館内禁煙）
 - ③ 会場内外でのテープ類、くぎ、画びょう等の使用
 - ④ ビン類、カン類、アルコール類およびチューインガム等の会場内への持ち込み
 - ⑤ 会場内電源を使用する電気機器の充電・使用

< 観覧席・控え場所の利用について >

- (1) 観覧席は譲り合ってご利用ください。場所取り（イスの確保）は禁止とします。
イスの上に「チーム名入りの紙」「小荷物」等を置いている場合は、場所取りと判断し、競技役員がお声掛けしますので指示に従ってください。
- (2) 観覧席の座席は、間隔を空けて使用してください。また、使用した座席などは、使用後に消毒を行ってご退館いただくようご協力をお願いします。アルコールシートなどはご持参ください。
- (3) チーム旗の掲出は可能です。
- (4) 控え場所の敷物可能エリアは各チームで譲り合ってご利用ください。その際、非常口や動線等の確保にご協力ください。また、敷物やチーム旗などの荷物は毎日お持ち帰りください。

< 更衣室の利用について >

- (1) 更衣は必ず更衣室で行い、更衣後は速やかにご退室をお願いします。なお、泳ぐ前の更衣はメイン更衣室、泳ぎ終わった後の更衣はサブ更衣室を利用し、更衣室内の分散にご協力ください。
- (2) 更衣室内のロッカーは有料（1,000円/1回）で貸し出します。希望者は別紙「有料ロッカー使用申込書」を確認・記入のうえ、大会受付にてお手続きください。ロッカーの数には限りがあるため使用できない場合があることを了承ください。また、使用前にはアルコールシートでの清掃にご協力ください。
- (3) 更衣後の荷物は更衣室内に置かず、各自で管理してください。長時間置かれている荷物は競技役員が撤去します。

13. 健康管理

- (1) 大会期間中の健康管理は本人の責任とし、自身の体調には十分留意してください。
水分不足には特に注意し、こまめに水分補給をしてください。
- (2) 会場内で体調不良や怪我をした場合は、プールサイド救護席にて応急処置を行います。
- (3) 当日、自身の体調に不安を感じたときには来場をお控えください。到着後に体調に不安を感じることがないように、来場前の判断は慎重をお願いします。
- (4) 別紙「レース前の安全確認」は必ず選手全員が確認ください。
- (5) マスターズ水泳キーワード9の実践をお願いします。
- (6) 大会期間中、大会医務委員により出場停止を勧告された場合は、その指示に従ってください。

14. その他

- (1) 大会期間中は忘れ物のないように毎日確認ください。大会受付での忘れ物の管理は行わず、各日の競技終了後に残った忘れ物は廃棄処分します。
- (2) お申し込み時に申告の大会当日緊急時の連絡先（選手のご家族等に急を要する連絡の取れる電話番号）は、事故・怪我の発生など万一の際に実行委員会で使用します。これらの目的以外で使用することはありません。チーム責任者（引率責任者）も下記のとおり、準備をお願いします。
 - ① 責任者が会場へ同行される場合
出場者全員の緊急時の連絡先を把握しお持ちください。

② 責任者が会場へ同行されない場合

大会当日、緊急時に選手のご家族等に連絡が取れるようご準備ください。

- (3) 競技会終了後、来場した選手、引率責任者、競技役員などで発熱・体調不良などの症状が出た方は速やかに本協会までご連絡ください。入場時に回収した健康チェックシートは1ヶ月保管し、問題がない場合は廃棄します。
- (4) 会場内にて、主催者の許可なく営利活動や販促物等の配布、集客活動等を行うことは禁止します。
- (5) 社会情勢ならびに天変地異等の不可抗力により中止となった場合、一切の返金はありません。
- (6) 個人情報ならびに肖像の取り扱いについて

本大会にあたり取得した個人情報ならびに肖像の取り扱いについては以下のとおりです。

① 個人情報

- ・ プログラム、ランキング作成を含む競技会運営に使用します。
- ・ 競技結果としてホームページ等の媒体に掲載します。

② 肖像

- ・ 大会報告としてホームページ等の媒体に使用します。
- ・ 以降マスターズ水泳の普及活動のために使用します。
- ・ 大会主催者が定めた撮影者によって撮影されたすべての映像は本協会に帰属します。

※ 本競技会では、YouTubeにて競技会映像のライブ配信を行います。

- (7) 競技会において、参加選手または関係者等が私的に撮影した動画や画像をYouTube等のWEBサイトやその他の公な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けるようお願いいたします。なお、会場BGMをそのまま使用すると著作権の侵害となりますのでご注意ください。また、観覧席での撮影は自由としますが、競技役員より指示を受けた場合はその指示に従ってください。プールサイドでの撮影は禁止とします。不審な人物を確認した場合は、競技役員へお知らせください。

**** 大会特設サイトのご案内 ****

スタートリストやランキング、大会映像のライブ配信は大会特設サイトよりご覧いただけます！URL/QRコードよりアクセスしてください！

<https://masters-swim.jp/japan22/>

